

## ---部活動で和太鼓"仁"を選んだ理由は?

矢戸 高校時代から和太鼓に憧れがあり、 大学で実現しました。そもそも大学の志望 理由は、小学校教諭と幼稚園教諭の免許取 得と、保育士の資格取得ができることでした。 山畑 私も志望理由は矢戸さんとほぼ同じ。 和太鼓は、高校の時に和太鼓の演奏を見て、 格好良い、やりたい! と思っていました。 矢戸 本当に格好良い! 私も新入生歓迎 会で先輩の叩く姿に感動しましたから。

山畑 私も新入生歓迎会で同じ思いで見つめていましたが、叩いていたのはOBの方。 コロナ禍で3年間休部状態で、在学生の先輩がいないと知りました。

#### ――先輩がいない中での練習方法は?

山畑 動画を見たり、OBが指導に来てくれたり、教えてもらったことを自主練習したり。初心者なのでできないことも多いですが、OBの先輩は優しくなく、むしろ厳しい。矢戸 できると信じているから厳しくするし、私も同じような指導を受けてきました。曲が叩けないと披露もできません。叩けるようになり、多くの方に披露して拍手をいただく瞬間は本当に嬉しいし達成感がある。それを後輩にも経験してほしいんです。

山畑 厳しくても和太鼓が好きなので、「なにくそ!」という前向きな気持ちで練習しています。それに矢戸さんは、私と同じ子ど

も教育学科の卒業生なので、太鼓だけでなく学業についても色々教えてもらえるのが うれしいです。

#### **――オリジナル曲もあるとか。**

山畑 入部すると"仁"の基本曲「山川」を練習します。その後は「風芽」など、7つのオリジナル曲を練習します。

**矢戸** 「山川」は全部員が叩ける曲で、イベント時の必須曲です。曲が叩けるようになるとイベントで披露する機会も増えます。

## ――年代を超えて同じ曲を叩ける!

山畑 年齢が離れていても、同じ曲で繋がっている。そう思うと心強いし、嬉しいですよね。今後は代々受け継いだオリジナル曲も大切にしつつ新曲も増やして、コロナ禍前の盛り上がっていた部活動に戻したいです。

## ――矢戸さんから後輩へのメッセージを。

矢戸 打ち込みなどの基礎練習をしっかり すること。精度が高まり、個性も出せます。 また、人前で演奏することで度胸が身につ くので、本業である教育や保育の学びにも 活かすことができますよ。

山畑 ピアノは未経験で不安でしたが、先 生がとても親身になってくださるので頑張 ることができています。

矢戸 先生方は厳しいけれど器が大きな方ばかりで、学生をしっかり受け止めてくれます。勉強も部活動も頑張ってください。

イベント参加時には、矢戸さんを始め多くのOBが参加する。「コロナ禍で部員激減しているのでOBに頼りっぱなし。でも、皆さん快諾してくださいます。先輩達と一緒に演奏できることが嬉しいです。」(山畑さん)

## 資格取得奨励金制度がはじまりました /

仁愛大学同窓会では、大学での学びを活かした卒業後のキャリア支援の一環として、卒業後に資格を取得した卒業 生の方へ奨励金を支給いたします! 資格取得後には、ぜひ申請してください。

# 『Instagram』にて最新情報発信中!! /

Instagramにて、世灯会からのお知らせや 最新情報を発信しています。 是非フォローをお願いします!!



https://www.instagram.com/setoukai\_jindai/



# 仁愛大学同窓会 LINE友だち募集中

イベントや、最新情報をお届けします。 https://lin.ee/7ts5QCN





〒915-8586 福井県越前市大手町3-1-1 仁愛大学同窓会「世灯会」事務局

E-mail dosokai@jindai.ac.jp www.jindai-dousoukai.jp/